

もっと笑顔で、暮らせる明日へ。

aito

3

Mar 2020
No.300

THANK YOU!!
MEMORIAL NUMBER



藤島支所管内 小関 政美さん(70)



好きなことを一生懸命
取り組める人になってね！

立川支所管内 石川 真輝さん(7)・愛桃ちゃん(2)

真輝さんは、ちょっと照れ屋だけど妹想いの優しいお兄さん。工作が得意で、段ボールを使って秘密基地やロボットを1人で作ってしまうほどの腕前です。

音楽に合わせて踊ることに夢中な愛桃ちゃんは、いつも明るくて元気いっぱい！フルーツが好物で、イチゴとブドウが大好きです。



2人で
追いかけっこも
するよ！

お兄ちゃんが
大好き！

あいと
キッズ

水泳の習い事も
しているよ！

感動をちぎり絵に

「ちぎり絵」を楽しむようになって約30年。地域で開かれていた講習会に参加したことがきっかけでした。現在は、鶴岡和紙ちぎり絵サークルに入り、講師や仲間たちと話に花を咲かせながら、ちぎり絵の世界に浸っています。

私の傍にある絵は、鶴岡市にある大寶館です。以前、建物の前を通った際、とてもきれいに雪が積もった風景に心を打たれ、下絵用にスケッチ。その後、様々な色の和紙を千切って重ね合わせ、風情のあるちぎり絵に完成させました。

「写真を見ながら下絵は描かない」という講師の教えを守り、自分の目で見たものや、心から感動したものと素直に表現することを心掛けています。



この絵は戸沢村の
「白糸の滝」を
描きました。

ファミリーファーム

『つや姫』の更なる高品質化を

櫛引支所管内
鈴木 仁さん(50)
かずや 和也さん(23)



(仁さん) 自宅では、就農した息子や妻と協力し、水稻と花きを栽培しています。つや姫のデビュー前から先行販売用として山形97号を試験栽培していました。現在では、つや姫という品種が全国で食味や品質への評価を頂けるようになり、生産に携わってきた私としては、この米に強い想い入れがあります。「おいしい米をつくろう」と春から丹精込めて育てたつや姫が一等米に格付けされることで、それまで流した汗も苦労も充実感に変わります。今後も土づくりにこだわり、食味や品質に自信の持てるつや姫を作りたいです。

知識も経験もほとんどない状態で農業を始め、家族や地域の農家、行政、JAなどの多くの方々に支えてもらって今の私があります。息子にも人との繋がりの大切さを伝え、農業を教えていきたいと考えています。

庄農生トライ

SHONOSEI TRY



インターンシップがきっかけで希望の就職先へ

やぶた はるや
薮田 晴也さん 酒田市

私は2年生のインターンシップで、牛や豚、鶏などの家畜の飼料を取り扱う企業でお世話になりました。飼料の運搬などを通じて仕事をする大変さを経験しましたが、それ以上に農家の方々をどうやって支えているのか、また、企業から農家までの物流の仕組みを学ぶことができました。特に、衛生面に配慮し品質第一であることや、社員同士のコミュニケーションを大切にしていることに対し、とても魅力を感じました。

このことがきっかけとなり、卒業後はインターンシップ先への就職内定を頂きました。今春の入社式と東京都で行われる合同研修に向け、しっかりと準備して新たな一步を踏み出したいと思います。



ANNIVERSARY!



広報誌「aito」は、今月号で発刊300号を迎えることができました。平成7年4月にJA庄内たがわとして発足して以来、組合員の皆様をはじめとする地域の多くの方々に支えられながら、25年間、農業の現場や農業者の笑顔と汗を掲載してきました。今回、300号を記念して、200号以降に広報誌へ登場して頂いた方々を当時の掲載記事と一緒にご紹介いたします。

わたなべ
渡部 順子さん (65)

【エンジョイライフ】出演: 2012年7月号

現在も家族と月山筍や野菜などの栽培、加工品販売に精を出している傍ら、趣味でもあるラベンダー栽培を当時から継続しています。

自家製ラベンダーは、地元の産直施設や産直「んめ農マルシェ」での販売をはじめ、各イベントにも出品し「いい香り!」と手に取ってくれる方を見ると嬉しくなります。将来は地域にハーブのじゅうたんを作りたいという夢は今でも変わっていません。かわいい孫たちをはじめ、家族との時間を大切にしながら、ラベンダーの魅力を広めていきたいなと思っています。



やすの
安野 翔さん (29)

【熱中時代】出演: 2012年1月号

就農当初と変わらず、今でも目指すは「一人前の農業者」です。農家として日が浅い私に対し、地元の先輩農家の方々は優しく指導して下さり、農業は学びが絶えないと日々実感しています。これからも地域農業を盛り上げていける1人として、既成概念にとらわれず、「日々挑戦」という気持ちで励んでいきたいと考えています。

8年前の掲載以来、新たにサクランボの栽培に着手した他、西洋ナシと稲作の作付面積を拡大しました。今後も家族と協力しながら、持続可能な農業経営を目指して頑張っていきます。



なりさわ
成澤 利徳さん (40)

【熱中時代】出演: 2013年2月号

今春より父からの經營移譲で本格的に農業と向き合うことになり、身が引き締まる思いです。自宅では当時から変わらず稲作を続けており、自宅の大型機械が完備されてきたので「これからだ」という気持ちがあり、20年産から4町歩拡大する予定になっています。

昨年には、日本ではまだ珍しいドローンの自動航行免許を取得しました。将来は自宅の田んぼをドローンで防除できたらと考えています。農業者の方々との様々な関わり合いの中で、若い方に自身の経験を教えていたらと思います。

今後、天気の良い日には赤川にボートを浮かべ、ちょっとした川遊びを楽しみたいです。



なりさわ
成澤 清太郎さん (73)

【エンジョイライフ】出演: 2013年11月号

私は以前、自宅のハウスを改良し、「猪子ざっこ館」と名付け、赤川で捕まえた淡水魚を飼育・展示していました。当時は、地域住民をはじめ、テレビでの紹介を見た県内外の方々など年間約1万人以上が訪れていました。遊々と泳ぐ魚を楽しそうに見つめる来場者たちの姿を今でも鮮明に覚えています。現在は三川町から依頼され、ふるさと納税の返礼品の天然モクズガニの飼育をしています。

(拓真さん) 小学3年生から始めた剣道で、1試合でも多く勝てるよう練習に励んでいます。

(依莉さん) バレーボールのスポーツ少年団に入団し、自宅でも練習するくらい夢中になっています。

(汐莉ちゃん) 私は今年の春からキラキラの1年生! ピアノで演奏



こんの
今野

たくま
拓真さん (13)

いまり
依莉さん (10)

しおり
汐莉ちゃん (6)

ゆうり
結莉ちゃん (2)

【あいとキッズ】出演: 2012年11月号

(拓真さん) 小学3年生から始めた剣道で、1試合でも多く勝てるよう練習に励んでいます。

(依莉さん) バレーボールのスポーツ少年団に入団し、自宅でも練習するくらい夢中になっています。

(汐莉ちゃん) 私は今年の春からキラキラの1年生! ピアノで演奏

することができるようになりました。

2年前に結莉ちゃんが生まれ、4人兄妹になりました!

「みんな兄妹想いの仲良し4人組! 思いやりのある優しい人になつてね」とご家族からでした。

かどわき
門脇

えいしん
瑛信さん (9)

ここの
心絆さん (9)

【あいとキッズ】出演: 2012年3月号

(瑛信さん) 野球のスポーツ少年団でセカンドの守備練習に打ち込んでいて、将来は野球選手を目指して頑張っています。

(心絆さん) プールの習い事で最近クロールを習得して、今は平泳ぎを練習中です。

今春から小学4年生に進級する2人はスポーツが大好き! 普段は恥ずかしがり屋だけど2人揃うと何でもできていきます。

「様々なことを経験していく中

で友達を沢山作り、本当に自分のやりたいことができる大人になつてね」とご家族からでした。

くどう
工藤 譲さん (29)

【アグリスピリット】出演: 2015年2月号

昨年8月にハウスを1棟増築し、現在も花き「トルコギキョウ」「ストック」や水稻などを栽培しています。病害虫に負けない強い花に育て、高品質なものを出荷することを常に意識しながら花き生産に取り組んでいます。後継者が減ってきて中、「庄内町の花」を守るべく若手農家が一致団結し、花きの生産振興に努めています。

今年から草丈が伸びやすいス

トックの品種を導入する予定で、より市場のニーズに応えられるものを出荷していきたいです。

さとう
佐藤 勇さん (77)

【エンジョイライフ】出演: 2015年6月号

自分が納得いくものを作りたいという想いで作業場を「こだわり工房」と名付け、今も変わらず木製の食器や小物などを作っています。手作りだからこそ出せる味があるという信念で、毎日木材と向き合いながら「木の声」を肌で感じ、こだわり抜いたオリジナルの一品を仕上げています。

私の木工品を使って下さる方々の意見が作品づくりの原動力になるとともに、アイデアに変わることもあります。これからも丁寧な作業を心掛け、愛される作品を作っていました。

農業と地域に寄り添った広報誌へ

広報委員長 宮崎 重美

この度、JA庄内たがわ広報誌aitoが平成7年4月のJA発足と共に創刊し、今月号で300号を迎えることができました。これも偏に、作成に携わって頂いた組合員の皆様や地域住民の方々など、多くの関係者のご協力のおかげだと深く感謝申し上げます。

これからも組合員とJAの架け橋となりますよう、農業と地域に寄り添った誌面作りを心掛けて参りますので、引き続きご指導ご愛読を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



高品質果実が実る樹形の剪定法学ぶ

さくらんぼ部会は2月6日、羽黒と柳引地域で剪定講習会を開いた。参加した部会員約40人が、養分をスマーズに主枝へ巡らせる剪定法を確認し、高品質果実を生産する樹形のイメージを固めた。県庄内総合支庁農業技術普及課の佐藤康一専門普及指導員が「主枝の傾きを25度以下でまっすぐ伸ばし、作業しやすく日当たりも良い樹形を作ることが重要」と部会員らへ呼び掛けた。

ふれあい食材の美味しさ・利便性をPR

J Aと(株)Aコープ東北は2月25日、温海地域でJAふれあい食材を試食する「ふれあいランチの会」を開いた。参加した約20人に実食してもらい、食材の美味しさや手軽さなどをPRした。同地域に住む未利用者を対象とした試食会では、和洋中の全11品を用意し、参加者らへ振る舞った。参加した女性は「お肉料理などもやわらかくて食べやすいし、どれも美味しい」と話した。

認知症を防ぎ、いつまでも健康な体で

女性部朝日支部は2月9日、朝日支所で健康体操教室を開き、部員約30人が参加した。講師を務めた「山形の高齢者を元気にする会」の飯野隆会長は「運動中は、きちんと呼吸しながら笑顔で声を出し、脳と体同時に動かすことで認知症も防げる」とアドバイスした。部員らは、両手で同時に違う動きを行う指体操に苦戦しながらも、音楽に合わせた認知症に効く指や足の体操を楽しんだ。

バレンタインデーのプレゼントに笑み

(株)あいとサービスが2月14日、バレンタインデーイベントを通して利用者に日頃の感謝の気持ちを伝えようと、同社のガソリンスタンド8か所で給油したお客様へお菓子の詰合せなどをプレゼントした。鶴岡市の「ふじの花ロード」では、スタッフ職員が一つひとつ丁寧に袋詰めしたプレゼント約300個を用意。給油に訪れる、スタッフ職員から手渡された男性は笑顔を見せていた。

安定的な栽培技術・販売力がカギ

花き部会の菊・スプレー菊専門部は2月6日、鶴岡市で令和元年度の総括検討会を開き、部員や種苗メーカーなど約20人が出席した。同年度は、生産者へ圃場の状態を事前に聞き取りし、出荷先と情報を共有することで円滑に販売を進めることができた。来年度は、土づくりの再考や高温時の栽培対策として夏秋品種の導入などを進め、品質と収量を更に意識した产地形成を進めていく。

伝統の手作りみそを後世に

女性部による「手作りのこだわりみそ」の仕込み作業が2月下旬に、鶴岡市の農産加工技術研修施設で行われた。30年以上続くこのみそ造りは、部員が全て手作業で行っており、JA A産の大豆と米こうじを熟成させ、添加物を一切使用しない安心安全なものに仕上げるなど、当時から変わらないこだわりがある。完成したみそは、部員らの家庭料理に使われる他、学校給食にも提供している。作業は3月中旬まで続く。

特産品で鶴岡東高校野球部を激励

当JAとJA全農山形、JA鶴岡は2月4日、第92回選抜高等学校野球選手権大会への出場を決めた鶴岡東高等学校を訪れ、激励品を贈呈した。当JAの黒井組合長が同校の齋藤哲校長に「月山ぶどう果汁」を手渡し、必勝祈願と選手の活躍の激励を行った。齋藤校長は「41年ぶりの出場に大変喜びを感じている。山形県の代表として精一杯頑張りたい」と決意を述べた。

人気車求め500人が来場

(株)あいとサービスは2月8日と9日、オートパル中部中央で「新春Carフェア」を開き、話題の新車・中古車などを多数展示し、盛況ぶりを見せた。両日は、JA管内の農家や家族連れなど約500人が来場し、人気車や興味のある車などに試乗したり乗り心地や性能を確認していた。2日間での成約台数は、予約注文を合わせ56台となり、成約者全員に豪華記念品などが進呈された。

地域とJAを結ぶネットワーク 各地の話題を追って

JA NEWS

掲載記事の詳細はホームページに掲載しております



農業者へ恩恵あるJA目指す

J Aは2月13日、新余目支所で総代研修会を開催し、約300人の総代らが出席した。令和2年度の事業計画における基本方針や各部門の内容を説明し、農業者の所得増大や農業生産の拡大、地域活性化をテーマに、農業振興方策や扱い手対策などを推し進めたとした。宮崎専務は「今後、信用・共済部門の伸長や園芸販売高40億円に向けた重点品目の規模拡大・作付誘導などを推進し、農家へ恩恵をもたらすJAにしていかなければならぬ」と力強く語った。

また、落語家の林家うん平師匠による講演会と古典落語が披露され、会場には笑い声が響いた。



初「女性向け」庄内柿剪定講習を開催

J A庄内柿生産組織連絡協議会は2月26日、羽黒地域で女性向け庄内柿剪定講習会を開いた。男性主体である剪定作業を女性でもできるよう実技などを通し、きめ細かに指導した。関係者は庄内柿生産への士気も高まる期待している。女性農家が参加しやすい講習会を開こうと、集落座談会などの意見も踏まえ企画し、管内各地域から約60名の女性が参加した。

羽黒支所で、営農指導員らが剪定作業の基礎知識を説明した後、園地に移動し、同会の齋藤裕志会長や生産者代表の齋藤節雄さんより、剪定の基本や大玉比率の高い優良園地での剪定ポイントなど実技を交えて講習した。



資産形成で人生100年時代に備え

J Aは2月8日、三川町でライフプランセミナーを開き、参加した20代から70代の約120人が、相続などに関する不安の解消や今後の資産形成への知識を養い、「お金との付き合い方」を学んだ。税理士法人ピアツーピア天童事務所の森谷和則氏による改正相続法の内容と円滑に手続きを進める方法などの説明や、FPアソシエイツ&コンサルティング(株)の阿部重利氏により金融情勢を踏まえた「人生100年時代」を穏やかに生きていくための資産形成術が解説された。

参加した20代の男性は「早くから資産管理などの知識を身に付けておくことが大切だと感じた」と話した。



新余目支部
2月16日



立川支部
2月16日



女性部まつり

羽黒支部
2月16日



2月、JA女性部各支部で「女性部まつり」が開かれました。作品の展示や暮らしに役立つ講演、歌や踊りのステージ発表など多彩な催しを楽しみました。



藤島支部
2月9日

JA庄内たがわ 産直人め農マレッジ 3月イベントのお知らせ

3/14土・15日 ポイント5倍 春彼岸セール 彼岸用切り花大売り出し! ばたもち販売!

3/20金～22日 ポイント5倍 春野菜セール 春野菜大特価! インジョブ商品20%OFF!

3/28土・29日 ポイント5倍 決算セール 旧節句まつり 春野菜・節句用品セール価格にて販売!

JAカードでお買い上げの方は 請求時に5%割引!

※写真・イラストはイメージです。イベント内容が予告なく変更になる場合がございますので、予めご了承下さい。

SNSもチェックしてね!

Twitter @jashonai730 Instagram @ja_shonai.marche LINE ID @438zaito

QRコード

3月から9月までの営業時間: 9:00～18:00 TEL 0235-25-6778 FAX 0235-26-7880 E-mail sanchoku@ja-shonai.or.jp 農産物を出荷していただける農直協力会員を随時募集しています!

JA

JA共済は、これからも地域の皆様とともに歩み続けます。

①生活支援・農業振興・協同活動にかかる施設改築等費用助成事業として、「JA共済」地域・農業活性化事業」などを実施しております。

②文化支援活動として、「JA共済」分野に関する活動にかかる助成事業、「JA共済」分野に関する活動にかかる助成事業、「JA共済」地域・農業活性化にかかる施設改築等費用助成事業として、「JA共済」地域・農業活性化事業」などを実施しております。

お問い合わせは
各支所共済窓口まで

温海支所 0235-43-3411
新余目支所 0234-43-4426
立川支所 0234-56-2155

藤島支所 0235-64-5838
三川支所 0235-66-2797
羽黒支所 0235-62-2140

柳引支所 0235-57-2994
朝日支所 0235-53-2512

農高生小論文コン入賞者称える

J Aは2月20日、本所でJA山形中央会主催の令和元年度（第三十五回）農業高校生小論文コンクールに入賞した県立庄内農業高等学校の生徒2名の栄誉を称える表彰式を開いた。今年度は、県内の農業高校7校から24点の応募があり、同校食料生産科3年の土田哲史さんが優秀賞、同科3年の伊藤輝正さんが奨励賞に輝いた。

J Aの宮崎重美専務から表彰状が手渡された2人は「とても嬉しい。受賞を励みに頑張りたい」と語った。今春からは農業関係の学校へ進学し、土田さんは稻作、伊藤さんは果樹を専攻。農業知識や技術を養っていく予定だ。



ソレイユ・ルバン
メルロ 2018
750ml (赤・辛口)
2,000円 (税別)
※醸造本数 622本

管内の水稻育苗ハウスで栽培された良質のメルロ100%使用。フレンチオーク樽で9ヶ月間樽熟成を行いました。色調は鮮やかな紫紅色で、香りはブラックベリー、イチジクのドライフルーツなどが感じられます。タンニンと凝縮した果実味がバランス良くまとまった辛口赤ワインです。

月山ワイン新作発売!!

庄内地方で栽培された葡萄のみを使用した「日本ワイン」で、醸造本数は数量限定で販売しております。
※無くなり次第終売となります。



水稻育苗ハウスを利用したブドウ栽培



ソレイユ・ルバン
ベーリーA 2018
750ml (白・辛口)
1,600円 (税別)
※醸造本数 715本

酒田市袖浦地区産のマスカットベーリーAを100%使用。フレンチオーク樽で約6ヶ月間樽熟成を行いました。程よい樽香とほのかに香るイチゴキヤンディの甘い香りが特徴のすっきりとした酸味が感じられる辛口赤ワインです。

ソレイユ・ルバン
シャルドネ 2018
750ml (白・辛口)
2,500円 (税別)
※醸造本数 898本

管内の水稻育苗ハウスで栽培された良質のシャルドネ100%使用。フレンチオーク樽で9ヶ月間熟成を行いました。香りはパイナップル、白い花、樽由来のバニラ、 smokeyな香りが感じられます。味わいは凝縮感あるぶどうの果実味と柔らかい酸が感じられ、滑らかな口当たりが特徴の辛口白ワインです。



上記ワインは、月山ワイン山ぶどう研究所のホームページ内でネット販売するほか、鶴岡市内の酒販店などで取り扱います。
お問い合わせは JA庄内たがわ月山ワイン研究所 0235 (53) 2789。 <https://www.gassan-wine.com/>

〔評〕現代の主流は落花生で、大豆をブリキ缶で煎つて節分の大を撒くの珍しい。鬼も逃げてゆく。

〔特〕鶴岡市越中山 佐藤 照子
節分や 豆煎る祖母の ブリキ缶

〔特〕鶴岡市本郷 小野寺一郎
病む妻の 笑顔さみしく 除夜の鐘

〔評〕明るく振る舞おうと奥さんの笑顔がご主人の胸を刺したのである。除夜の鐘を聞きながら、新年からは病気が快方に向かうよう気に祈る気持ちが伝わってくる。

〔特〕鶴岡市東岩本 小野寺弥一
ぐい呑みの 溢れる新酒 味比べ

〔評〕鶴岡市には現在も多くの造り酒屋がある。左利きにはたまらない新酒発表である。溢るるに思いがこもる。

〔特〕鶴岡市越中山 香のほのか
酒蔵の 土間の寒さや 香のほのか

〔評〕酒の仕込みは雑菌が少なく、繁殖しにくく寒中が主流土間から伝わる寒氣の中に香りが漂うのである。

〔特〕鶴岡市熊出 渡部 嚴
雪の里 潰物並ぶ サロンかな

〔評〕長い期間雪の中で暮らす人たちの楽しみは皆で集まり漬物などを持ち寄って過ごすことである。

〔特〕鶴岡市東岩本 高梨 秀子
道普請 旗振る人に 曰脚伸ぶ

〔評〕二年の中で一番厳しい寒中を道路工事の旗振りをするのである。日脚伸びることは希望を与える。

〔特〕庄内町余目 早坂 宗笑
春疾風 兎の小屋を 握さぶりて

〔評〕吹雪は強い風が吹き、長く春は時折、突風が吹き日がをもたらすことがある。兎小屋を揃そろてがたがた音を立てていいのである。

〔添〕鶴岡市みどり町 五十嵐徳美
雪のけや 米寿なれども まだたつしや
雪のけや 八十八才 まだたつしや

〔評〕八十八才で雪のけ作業は元気で素晴らしいことです。まだまだたつしやで頑張つてください。八十八才は八音なので米寿なれども七音のするとよい。

- ・令和元年度下期集落座談会事項について
- ・管理・金融担当委員会報告について
- ・理事と組合間の利益相反取引承認後の取引報告について
- ・令和3年度職員募集について
- ・鍵管理機取扱要領の一部変更について
- ・令和元年度貸出金等資産の自己査定結果（仮査定）について
- ・令和2年度園芸振興支援助成について
- ・JA庄内たがわ広域水田営農推進協議会設置要領の一部改定について
- ・令和2年度米・大豆等地産地消運動実施要領について
- ・その他

令和3年度 職員募集要領【大学・短大卒】

令和3年度採用の職員を次の要領により募集いたします。

- ①募集職種
一般職および営農指導員

2. 採用予定人員
一般職 16名程度 (営農指導含む)

3. 応募資格
①大学・短大(農業大学校含む)卒業者
(令和3年3月卒業予定者含む)
②平成3年4月2日以降生まれた方
③自宅から通勤可能な方(普通自動車免許)

4. 試験の内容
(1) 第1次試験
第1次試験は次の科目について実施いたします。
●総合適性検査(能力検査・性格検査) ●作文
※応募者多数の場合は、1次試験前に書類選考を実施いたします。

(2) 面接試験
第1次試験の結果を踏まえ、後日面接試験を実施いたします。また、試験日等は本人に直接連絡いたします。

5. 第1次試験日時
令和2年6月1日(月) 午前8時45分受付

6. 採用試験会場
(1) 第1次試験 庄内JAビル(酒田市山居町二丁目3-8)
(2) 第2次試験 庄内たがわ農業協同組合 本所

7. 応募手続き
(1) 提出書類
①職員採用試験願書(本所または支所に備えております)
②自筆の履歴書(必ず写真を貼付して下さい)

⑤手帳(最近3ヶ月以内にした土手崩一観1.5cm×横0.5cm)
1枚(履歴書貼付の他にもう一枚提出ください)

⑥各種免許、または各種資格を有する方はその証明書の写し

(2) 応募受付期間 令和2年4月1日(水)から5月21日(木)【必着】

(3) 提出先 ☎999-7611
山形県鶴岡市上藤島字備中下3-1
庄内たがわ農業協同組合企画管理部人事教育課
☎0235(64)4922

※郵便で応募書類を提出するときは、封筒の表に
「職員採用応募書類在中」と朱記して下さい。

8. 試験実施通知
(1) 応募者本人に直接通知いたします。
(2) 募集締切日後、試験実施通知を記載された住所へ送付いたしますが、5月27日(水)まで届かない場合は、企画管理部人事教育課まで連絡して下さい。

9. 待遇
(1) 給与
当組合の給与規定の定めるところによります。
(2) 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険等加入いたします。

10. その他
(1) 採用決定通知、その他決定後の連絡は直接本人に行います
(2) 提出頂きました書類については、選考の連絡と採用業務に関してのみ利用いたします。なお、提出書類については返却いたしませんのでご了承下さい。
(3) その他不明な点については、企画管理部人事教育課へ直接お問い合わせ下さい。
※当JAのホームページにも掲載しております。



さとう
佐藤 茜 さん(24) 湯海支所管内

地元の人柄が好きで鶴岡市内の企業に就職し、4年目をを迎えます。

休日は、可愛い甥っ子や姪っ子と遊んだりご飯や買い物、

ペットの犬と散歩に行くなどして過ごしています。

また、お酒が好きで、友人と新潟県の酒蔵などへ試飲に行ったりもします！

「心の声」 あなたの2020年の目標は？

オリンピックの年なので今から夏が楽しみです。準決勝が行われる仙台会場のサッカー観戦チケットをgetしました。どこのチームが勝ち上がって来るか予想もつかないなー。モンテディオにも今年こそJ1に昇格してほしいです。応援するぞー。

Y・Uさん【新余目】

貯金です。お金があれば何でもできる！というわけではありませんが、人生100年時代と言われている今日この頃なので。親戚の子ども達が中学校と高校へ入学するのでお祝いを送るため、貯金は4月からかなあ。

S・Nさん【柳引】

高校生の頃から興味のあった中東の歴史などを学び直したい。仕事があって学校に通うことは難しいから、通信制でもと探しているところです。年齢も50歳を超えたので、改めて「学び直し」を目標としたいです。

K・Oさん【新潟県】

4月号のテーマ
「春は別れや出会いの季節…
あなたの思い出にある春のエピソードは？」

【応募方法】 下記の①～③を郵便はがき・Eメールにご記入の上ご応募ください。

- ①テーマの答え（掲載致します）
- ②住所・氏名・年齢・電話番号
- ③広報誌の感想、JAへの意見・要望など

【あて先】 JA庄内たがわ広報情報係 〒999-7611

鶴岡市上藤島字備中下3-1 E-mail kouhou@ja-shonai.or.jp

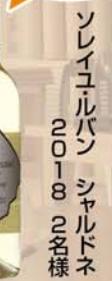
【しおり】 令和2年3月31日(火) 当日消印有効

*ご応募頂いた方の個人情報は、目的以外には使用いたしません。

*当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせて頂きます。

新作!!

PBで紹介
しています



今月のプレゼント

aito Mar 2020
No.300
ふれあい情報誌
発行／庄内たがわ農業協同組合
〒999-7611 山形県鶴岡市上藤島字備中下3-1
TEL.0235-64-3000 電子メール tagawa@ja-shonai.or.jp
印刷／庄内農村工業農業協同組合連合会



撮影場所：ショウナイホテル スイデンテラス内
ファーマーズダイニング イロドリ（鶴岡市）